

2023年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験（第Ⅰ期）試験問題
〔試験科目：専門科目（国際法）〕

以下の設問に答えなさい。

設問 国家元首、政府の長、外務大臣、およびその他の政府職員が国際法上享有する外国刑事管轄権からの免除について、国際司法裁判所の逮捕状事件判決（2002年）および英国貴族院のピノチェト（ピノシェ）事件判決（1999年）に触れつつ、体系的に論じなさい。（100点）

2024年度 神戸大学大学院国際協力研究科

入学試験（第Ⅰ期）試験問題

〔試験科目：専門科目（国際法）〕

設問 国際連合の安全保障理事会において常任理事国がもつ「拒否権」の意義と課題（「拒否権」とは何か、それがどのような問題を生じさせているか、それらの問題を解決するためにどのような方策が考えられるか、など）について、体系的に論じなさい。（100点）

2025年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験（第Ⅰ期）試験問題
〔試験科目：専門科目（国際法）〕

設問 以下の設問に答えなさい。

侵略行為について国際法が定める法的帰結とその国際法的課題（国連憲章の下で侵略行為が認定された場合、侵略の定義に関する国連総会決議が定める法的帰結やその課題、国家責任法の下での法的帰結やその課題、その他国際司法裁判所の判例や国際法の最近の発展によって明確になってきた侵略行為に付随する法的帰結やその課題、など）について、体系的に論じなさい。

(100点)